

性状規格

製品名	外観	比重	荷姿
コンバラス	白色粉体	0.9~1.1	5kg(250g×20)/袋 10kg(1kg×10)/袋



コンバラス10kg
(1kg×10袋)

コンバラス5kg
(250g×20袋)

ご使用上の注意点

1. 添加量につきましてはあくまでも参考数値です。配合その他によって効果が異なります。
2. 投入表の量で効果が見られないときは、少しずつ増量してください。
※入れすぎますと粘りが多くなりますのでご注意ください。
3. スランプが24cmより大きい場合は汚水処理機をご使用ください。
4. 湿気を帯びないよう使用・保管をしてください。
5. お取り扱いにはSDS(安全データシート)を必ずお読みください。
6. 作業にあたってはマスク、ゴム手袋、保護眼鏡を着用してください。
7. 本剤は水にぬれると滑りやすくなりますのでご注意ください。

■販売店

■製造元

Technica® テクニカ合同は土に特化した化学薬品メーカーです
テクニカ合同株式会社

〒658-0015 神戸市東灘区本山南町8丁目6番26号 東神戸センタービル12階
TEL:078-436-0280 / FAX:078-451-0257
<https://www.technica-goudou.co.jp>

建設現場・
生コン工場の
強い味方

残コン・戻りコン 再生処理剤

コンバラス

建設現場・生コン工場の残コン・戻りコンに「コンバラス」を投入
2分間攪拌すると骨材が造立化し、RCの様な性状になります。

建設現場・生コン工場の残コンに「コンバラス」投入
攪拌すると生コンがRCの様な性状になります。

コンバラス投入後
2分間攪拌するだけ!

CON BALLAST

残コン・戻りコン 再生処理剤

CON BALLAST

コンバラス

近年、各工事現場において使用されているコンクリートが余ってしまう残コン・使用されず処分される戻りコンが多く発生しています。ほとんどの場合は処分費をかけ、再生されずに廃棄されています。

コンバラスは、発生したコンクリートを即時的に生コンに使用されている骨材と同等な粒度構成性状に変えることのできる処理剤です。

コンバラス改質効果



添加前性状

添加後性状

コンバラスの特徴

コンクリート殻の産廃として

搬出する手間の削減

造粒化している為

粉砕機等の設備が不要

生コン車に投入するだけなので

作業性が容易

生コン車から搬出後に

重機での攪拌でも可能

繊維入り
コンクリート
へも対応可能

生コン処理剤比較表

製品名	コンバラス	A社	B社	無添加	
攪拌反応時間	30秒	45秒	60秒	—	
評価	○	△	×	—	
改質後の分離性	 比較的粘性が少なく粗骨材と細骨材の分離性がはっきりとしている。	 比較的粘性は少なく分離性はあるが、添加量が多くミキサー攪拌では粉塵が舞う。	 比較的粘性が強く、粗骨材と細骨材の分離性が悪い。		
評価	○	○	×	×	
硬化後(翌日)の粉碎性	 粉砕前からすでに一部分離が起きている。	 表面は分離が起きているが、内部の硬化が進んでおり空隙が少ない状態。	 ひどく硬化が進んでおり、空隙が非常に少ない状態。	 硬化しており、粉砕不可。	
評価	○	△	×	×	
ふり分け RC・20規格	25mm 100%	100% 判定○	97.5% 判定×	94.1% 判定×	0.0% 判定×
	20mm 95-100%	98.2% 判定○	74.3% 判定×	65.8% 判定×	0.0% 判定×
	15mm 60-90%	75.4% 判定○	57.7% 判定×	50.0% 判定×	0.0% 判定×
	5mm 20-50%	30.1% 判定○	18.6% 判定×	20.5% 判定○	0.0% 判定×
	2.36mm 10-35%	20.5% 判定○	9.2% 判定×	12.5% 判定○	0.0% 判定×
評価	○	×	×	×	
総合評価	◎	○	△	×	

確認項目

- 攪拌開始から反応完了までの時間
- 改質直後の分離性（粗骨材に付着する微粒子を確認）
- 硬化後の粉碎性、分離性
（改質後厚さ10cmのTPを作成し、翌日ハンマーで20回叩き粉砕の容易性、分離性を確認）

比較試験データ

使用ミキサー：傾胴ミキサー50ℓ 練り混ぜ量：20ℓ 攪拌時間：3分

コンバラス使用方法

A 生コン車で 攪拌

生コン車に投入して 約2分攪拌するだけ!

生コンの性状確認



生コンの量およびスランプを確認し、大まかな 添加量の確認

B 搬出後攪拌

攪拌後は敷きならして、 翌日にRCの完成!

1 薬剤投入



ホッパーから袋のまま薬剤をドラムの奥へ投入。

2 生コン車で攪拌



約2分間、高速攪拌。

3 攪拌後搬出し養生



搬出後、敷きならし静置。生コン車は通常の水 洗い。

4 1日養生



軽く攪拌しながら粉砕

1 薬剤添加



搬出した生コンに薬剤添加。袋のまま添加も 可能。

2 重機で攪拌



ペースト状がなくなるまで攪拌。

3 攪拌後養生



攪拌後、敷きならし静置。

4 1日養生



軽く攪拌しながら粉砕

残コン・戻りコンへの添加量

生コン量(m)	0.5		1		1.5	
スランプ(cm)	~10	~24	~10	~24	~10	~24
コンバラス投入量	250g	500g	500g	1.0kg	1.0kg	1.5kg
生コン量(m)	2		2.5		3	
スランプ(cm)	~10	~24	~10	~24	~10	~24
コンバラス投入量	1.5kg	2.0kg	2.0kg	2.5kg	2.5kg	3.0kg
生コン量(m)	3.5		4		4.5	
スランプ(cm)	~10	~24	~10	~24	~10	~24
コンバラス投入量	3.0kg	3.5kg	3.5kg	4.0kg	4.0kg	4.5kg

攪拌後性状



1日静置

養生後性状

